\bigcirc 大 臣 働 金 庫 よ定法 \otimes 施 る行 事 規 項則 第百 棄 る年第 項 第 Ŧī. 号 \mathcal{O} 規 定 に 一 号) 基 づ き、 自 己資 本 \mathcal{O} 充 実 0 状況 等 に 0 11 7 金融 庁 長 官 及 び 厚 生 一労働

いにそ も対応で 次 のが はす 記 改 表 別 る部めにに これを加いるものを掲げ より、 前 改 える。これである。 正 ても及前いのび欄 なは改に成十 い当 正揭十四 も該後げ九条 の対欄 は象に規金 規対定融 定応の庁 し傍 れ を を改て掲 を 線厚 を生 後欄に出労働省は り、 に 改 正 掲 の部告 が標記部: 一後欄に 分示 をこ ののようになるののようにない。 掲 げ . る 対 象 規 改 線 応 定で めをする 改改し改 正正た正 前前規 後 欄 欄定欄 にこれ に に 以 掲 掲 下 げ げ に る る 対 対 対 規 心応するもの 象象定 規規 \mathcal{O} 定定傍 で 線 の改と を のを掲げていな改正後欄にこれという。)は、

る。)	四十八条の二の規定に該当するエクスポージャーに限	己資本比率告示第二十七条から第四十七条まで及び第	る場合の基準(開示を要するエクスポージャーは、自	③ 次に掲げる内部格付手法のポートフォリオに分類す	[(1) (2) 略]	限る。)	に掲げる事項(③については、内部格付手法採用金庫に	ロ 標準的手法が適用されるポートフォリオについて、次	イ [略]	三 信用リスクに関する次に掲げる事項	一・二 略]	第一項の定性的な開示事項は、次に掲げる事項とする。	[略]	第二条 [略] 第	事項)	(単体自己資本比率を算出する場合における事業年度の開示	改正後	
				[加える。]	[(1) (2) 同上]		に掲げる事項	ロ 標準的手法が適用されるポートフォリオについて、次	イ [同上]	三 [同上]	[一・二 同上]	[同上]	[同上]	第二条 [同上]	事項)	(単体自己資本比率を算出する場合における事業年度の開示)	改正前	

(i) 事 業 法 人 向 け 工 ク ス ポ ジ ヤ 1 特 定貸 付 債 権 を

 $(\ v\)\ (\ \underline{i}\underline{v}\)\ (\ \underline{i}\underline{i}\underline{i}\)\ (\ \underline{i}\underline{i}\)$ ソブリ ン 向 け 工 ク ス ポ 1 ジ ヤ

居住 金 融 用 機 関 不 動 等 産 向 向 け け エ エ ク ク ス ス ポ ポ ジ] ジ t

適

格

IJ

ボ

ル

ピ

ン

グ

型

リテ

ル

向

け

工

ク

ス

ポ

1

ジ

ヤ

t 1

そ \mathcal{O} 他 IJ テ ル 向 け エ ク ス ポ ジ ヤ

定貸 債 権

式

等

工

ク

ス

ポ

1

ジ

t

部 格 購 付 入 債 手 項 法 付 権 が 適 用 さ れ る ポ 1 \vdash フ オ IJ オ

次に掲 (1) (2)げ 事 略

る

(3)

 \mathcal{O} IJ へ (v) に ポ ス ク 及び掲げ に \vdash 関 フ (vi) 5 オ す IJ ポ る に オ] エ 掲 \mathcal{O} ク げ 1 割 ス るポ フ 合 ポ オ が リオごと]] 少 ジ \vdash なく、 ヤ フ オ 全 \mathcal{O} IJ 才 格 か 体 つ、 に付 に 占 つ付 ۲ \otimes い与 れ る て、 手 5 \mathcal{O}

れ

5

信の

用概

1

がに 1 生 ょ 卜 じ る フ な 金 オ IJ 庫 オ と \mathcal{O} 判 IJ \mathcal{O} 断 テ IJ] ス で ク きる場合 ル 業 特 務 性 \mathcal{O} が に IJ 類 は、 ス 似 ク L 特 両 7 者 性 お を ŋ \mathcal{O} 理 区 別 解 預 金 に L 支 者 て 暲 開 等 ポ

(i) 5 (ijj) 略

示

す

ることを

要

L

な

削

同

に

0

て、

(1)(2)同 上

が 示 に 1 \mathcal{O} IJ 要 す 生 ょ ポ ス 1 次 へ (vi) に じ フ ク ることを要しな る] な に 及 掲 び げ 金 オ 1 IJ V 庫 フ 関 と 判 (vii) 3 \mathcal{O} オ オ す る IJ IJ ポ \mathcal{O} に 断 テ IJ 才] 掲 ク できる] ス \mathcal{O} \vdash げ ク 割 ス フ ル る 特 業 合 ポ 才 ポ 場 IJ 務 性 が 1] 合 \mathcal{O} が 少 ジ オ \vdash ごとの IJ 類 な ヤ 12 フ < 似] は ス オ ク 全体 L IJ 特 て か 両 才 格 つ、 者 に 性 お 付 に り、 を 占 \mathcal{O} 付 9 区 理 い与 \emptyset 別 解 預 る 手 れ て 金 5 L に 支 て 者 \mathcal{O} れ 信の 障 開 等 ポら 用概

(i) \mathcal{O} 株 5 信 式(iii) 用 等 リスク・アセット 工 同 ク 上 ス ポ ジ ヤ 1 \mathcal{O} 額 株 の算出にPD/LGD方式 式 等 工 ク ス ポ ジ

(iv (vi 略

四四 (七 略」

るリスク管 同 出資等」という。 等 自 Ē \mathcal{O} 資 性質を有 本 理 比 の 率 方 す 告 針 る 示 ţ. 第 及 び手 又は株式等エ 兀 \mathcal{O} に + 続 対 七 パするエ 0 条に規 概 要 クスポ クス 定する ポ 1 株 ジ ジ 式 及び ヤ ヤ Ì] 株式 12 以 関 下 لح す

九 略

4

第一 自己 項の 資 本 定 量的 0 充 実 な 度 開 に 示 . 関す 事 項 は、 る次に掲げ 次に掲げる事 る事 項 項とする。

イ うち次に掲げるポ 自己資本の 信 用 IJ ス ク 額 ア <u>П</u> セ 及 ット \vdash び フ オ ハ 0 IJ の額を除く。 額及び信用リ オごとの 額 ス クに 及びこれ 対 する所 らの

(1) 5 (3)略

口 及び信 等 内 部 工 次に掲げる区 用 格 ク リスクに ス 付 ポー 手 法 ジ が 対する所要自 ヤ 適 分ごとの] 用 に さ 係る信 れ る 額 ポ 己資 用リス \vdash 本 フ 0 ク オ 額 IJ 並 ア オ び セ 15 にこ ット お け 0 る 額

(1) の う 自 ち *** 的 ポ な非 -ジャー 己 上場株 資本 比 式 率 告 に 対する投資に該当する株式等エ 示 第 匹 + 七 条 第三 項 に 規 定 す る投機

(2)株 式等 (1)工 規 クス 定 す ポ る株式等 ジ ヤ エ ク ス ポ ジ t に 該当

な

(2)

ヤ

適 用 する場合に 限る。

兀 5 七 同 (vii) 上

5

同

Ŀ

八

ポ 条 第七 ジャー] 労働 ジ ヤー 項 金 に 第三号に 庫 関するリスク管理の方針及び手続 法 (以下「出資等」という。)又は 施 行 規定する出資そ 令 昭 和 五. 十七 年 0 -政令第 他これ 株式等 兀 に · 類 す 0 十六 概 要 号) エ る ク エ クス ス 第 五

九 同上

4 同 上

同 上

を除く。 信用リスクに 及びこのうち 対する所要自己資 次に掲 げ るポ 本の 額 1 <u>П</u> フ オリ 及 び オ ハ

0

額

 \mathcal{O} 額

(1) 5 (3)同 上

係る信 次に掲げる区分ごとの 部 用 格 リスクに対す 付 手 法 が 適 用 額 る さ 所要自己資本の額及びこの れ る 株式 等 工 ク ス ポ ジ ヤ うち

- (1) ポ $\widehat{\mathbf{i}}$ 7 ジ 1 ヤ 簡 ケ 易手法] ツ \vdash 及 び • が べ 適用 0)] うち ス 方式 さ れ 次 える株式 に掲 が 適 囲され げ る区 等エクスポ る株式 分ごとの 等 ジ 内 工 ヤ 訳 ク ス
- ii 内 部 モ デ ル 手 法 が 適 用 さ れ る株 式 等 エ ク ス ポ

]

]

PD/ 、LGD方式 が 適用 され る株式 等 エ ク ス ポ 1 ジ t

T 算 ことを 兀 第 11 て、 セ 出 百 用 +が ツ す 兀 IJ 七 ス + = 次 1 **(**) 適 ることを ス 条 ク ク・ う。 に 用 \mathcal{O} \mathcal{O} · 掲 げ 条 額 さ Ŧī. ウ ア 及 \mathcal{O} 以の れ エ る 規 び る セ 下 規 11 イ v う。 定 ح 工 信 工 ツ 定 1 ク ク に \vdash 用 \mathcal{O} に \mathcal{O} ス IJ ス以 ょ \mathcal{O} 条 ょ 4 下この ポ ス ポ り 4 及 ŋ な クに 信 な ij] び] L ジ ジ 次 ス 用 L 計 リス ヤ 対 ヤ 条 計 条 ク 算 する] 及 に 算 び に ク 自 \mathcal{O} ウ 自 お 区 • 所 係 次 11 エ 己 分 要 条 ア る 己 て 1 資 ごと 自己 に 信 セ 資 同 本 卜 ット U. 用 お 本 を 比 資 IJ 比 算 率 V 本 ス 7 \mathcal{O} 率 出 告 に 告 ク 同 額 又 す 示 ľ は 0 を 示 る 第

略

(1)

(

(5)

ホ 分母 自 \mathcal{O} 己 額に 資 本 兀 比 パ 率] 告 セン 示 第 \vdash + を 乗じたに 条 0 算 額 式 \mathcal{O} 分 母 \mathcal{O} 額 及 び 当 該

げ ス ク・ 及び る 信用リ 項 証 ア 券 セ ス ット ク 化 (J エ ク \mathcal{O} ス 4 ス ク・ な ポ] L ウ ジ 計 : 算 が エ ヤ 1 適 卜 を 除 用 \mathcal{O} され 4 な る し 工 計 に クス 関 算 す 又 る ポは 次] 信 ジ に 用 掲ャ IJ

略

に び 匹 規 延 \mathcal{O} に 残] + 定 滞 期 す 高 次 に エ 条第 係る 及 末 条 る ク 残 び ス 延 に 兀 ポ 高 延 規 滞 又 項 滞 れ 定 工 5 は 第三号 ジ す ク 工 デフ る自 \mathcal{O} ク ス ヤ 次 ス ポ] オ に ポ 己 及 掲 自 ル 居 1 ジ げる区 7 び ジ 住 t 己] L 第六号 ヤ 資 用 たエ] 本 不 及 分ごと 動 び 比 を ク イ 産 自 率 1 う。 ス (2)向 己 告 \mathcal{O} に ポ け 資 示 内] お 第 エ 本 第 訳ジ 五. 兀 V ク 比 7 + ヤ 号 ス 率] 同 ポ 告 1 (2) \mathcal{O} 示

> 対 算 ことを 兀 第 ヤ 信 する 出] 百 用 IJ が 0 す 兀 IJ 七 ス + ス 所 適 ること 条 ク 11 用さ 要 う。 分ごと ク \mathcal{O} 自 条 • 五. ウ 己 以 れ を \mathcal{O} ア エ \mathcal{O} 0 資 規 セ る 11 下 規 1 本に う。 定に 額 ツ 定 工 1 ク 卜 \mathcal{O} に \mathcal{O} ス ょ 0 以 \mathcal{O} 条 ょ 4 下 り ポ 4 及 り な IJ て、 な 信 \mathcal{U} L ジ \mathcal{O} 用 L 次 ス ヤ 条 IJ 計 条 ク 次 E] ス 12 及 算 揭 自 ク・ア ウ に $\mathcal{C}_{\mathcal{C}}$ 自 お 係 げ 次 工 己 11 るエ 条に る て 資 己 1 信 資 同 セ \vdash 本 ク U. ツ 本 比 用 お を ス \vdash IJ 比 率 11 ポ ス 7 \mathcal{O} 率 告 出 ク 同 額 告 又 す ジに は じ を 示 る

(1)5 上 (5) 区 同 上

同

ホ セント 自 己 を 資 乗じ 本 比 た 率 告 示 第 条 0 算 0 分 母 0 額 に 兀

同 上

口 同 上

掲 ル げる区 三月 トし た 以 エ 分ごと 上 クス 延 滞 0) ポ 工 内] ク ジ 訳 ス ヤポ] 1 ジ \mathcal{O} 期 ヤ 1 末 残 \mathcal{O} 高 期 及 末 び 残 これ 高 又 は 5 デ \mathcal{O} 次フ

(1) · (2) 略

ニ・ホ略]

分ごと 次 に 条 本 掲 の 二 比 潍 \mathcal{O} げ 率 的 内 内部事 \mathcal{O} 告 手 規 法 示 項 定 第 が 及 に 適 び + 該 用 六条 当 さ れ す れ るエ から第 る 5 0 工 ク ク 適 ス 切 兀 ス ポ なポ 十七 ポ 1 ジ 条 1 ジ ま 1 t ヤ で フ 1 及 オ に 0 IJ つ び う 才 第 t 兀 0 て 自 区 +

(1)第 四 ラン を 対 告 に 除く。 象 お 信 示 + لح 第 ス 用 V シー パリス な 兀 7 九 条に 同 る 章 じ。 を に 1 ク 工 規定す いう ク 規 \mathcal{O} 削 ス 定 工 減 手 ポ す ク ス 以 る 1 る 法 ポ 下この号及び オ ジ 信 \mathcal{O} フ + 用] 効 ジ 果 1 IJ ヤ ス を \mathcal{O} ラン ク 額] 勘 \mathcal{O} 案 \mathcal{O} 自 次条第四 ス 標 額 す 取 準 る \exists 引 資 的 自 前 に 本 手 己 \mathcal{O} 項 係 法 資 比 オ 第三号の 率 本 \mathcal{O} 比 告 計 示 算

(2)ク 削 して 項第三号に 引 取 る \mathcal{O} 引 信 エ 出 C 適用され に С 用 ク 減 額 に 係る想 F お 供 ス 手 又 法 与 ポ は おい て 枠 \mathcal{O} れ オ 自 同 効 フ \exists 定 ジ る \mathcal{O} ľ 果を 掛目 元 未引 て同じ。) 資 ヤ 本 本 ラン 額 出 \mathcal{O} 勘 を 比 額 案する前 率 額 V 十告示に · う。 ス 以 又 \widehat{C} 下この を適用する 取 は そ C 引 以 . 基づ のオ 下この 0) F に 号及び 係 他 を フ・ 適 る き \mathcal{O} 前 뭉 信 オ 用 想 フ 及i 次条第 及び バ 用 フ す 定 ラン る び 供 元 対 信 次 本 与 ランス 象とな 匹 ス 枠 用 条 額 リス 項 取 第 に 0 兀 引 対 未

(3)

信

IJ

ス

ク

効果

を勘案し

た

後

いのオ

ス用

 \vdash

の削

工減

ク手

ス法

ポの

]

ジ

t

0

額

(1) · (2) 同上

[二・ホ 同上]

条の四 合には、 +リス 規 条 二百二十 果 五. \mathcal{O} 適 小を 勘 十四四 定 に 用 九 割 ク さ に 条 お 合 ょ 及 第 条 が 案 • れ V 的 第二 _ 匹 ŋ び て 区 信 L ウ る 手 た後 千二 準 分を 工 第 項 条 用 エ 法 ク 第 供 百 用 自 項 1 が 第二 要し ス 百 す 与 \mathcal{O} 適 卜 条に 号及 っる場 己資 ポ 五. の残 用 \mathcal{O} 号、 +な額 高 区 さ ジ パお び 合 本 \ \ ° 全 分 れ ごと に 比 第百 体 格 ヤ 第 11 る 限る。 \smile 率 \mathcal{O} て 付 1 セ 工 号 準 告 0 ン 五. 並 が \mathcal{O} ク 額 \vdash 用 +び パ 付 ス 示 信 (自己資 ける場 - 三条 0) 第 に] 与 用 ポ 九 ż 自 IJ 並 リス セ] 第二 ント + ス U 己 れ ジ 合に ク 本 に九 資 ク て ヤ 第二 比 本 条 項 未 11 削] 限 比 率 及 第二 満 る ウ 減 に る。 告 信 百 び 率 で 手 エ 0 号、 _ 1 示 第 告 あ用法 11 . て、 +る供 1 第 百 示 \mathcal{O} の九四一 第第場与効

次に掲 八 資 資 (6) (5) (4)(1) 1 1 \mathcal{O} 及 適 八 標 ト 準 の 条 切切 条 標 準 割 合 ラン 0) 本 合計 ジ び 本比率告 \mathcal{O} を 信 の 二 信 区 0 比 額 ヤ な \mathcal{O} 勘 (5)С 案し 率 ス 用 分ごとの げ 的 区 額 及 用 ポ に 用 額 С 一分ごと をい (びオ 告 IJ る \mathcal{O} 手 IJ 0 手 掲 IJ \mathcal{O} F 事 法 示第 ス ス 規 示 額 ス 1 規 法 げ た を . う。 ク 削 第 が フ・ フ ク 項 定 定 が ク 後 卜 る 適 削 内 及 に 適 0 才 オ \mathcal{O} に 適 用 額 \mathcal{O} 十六 十六 用 内 バ ン 訳 び 該 減 IJ 該 ア エ 減 用 を オフ・ 2 さ ラン ク 当 訳 手 オ 当 手 並 さ (3)セ た ス 条 条 法 れ す れ び バ 法 \mathcal{O} す れ 及 ツ 後 水から第一 るエ ポ るエ ランスシ 0 5 に ス 0) 区 る か び \vdash 及 る この 効果を 一分ごと 効果 ランス 1 取 5 \mathcal{O} 工 0) び 工 (4)ク クス ジ ク ク 第 額 信 適 引 に ス ス ヤ を 切 兀 ス 適 \mathcal{O} 兀 掲 用 取引] ポ +ポ 勘 0) ポ 勘 な 切] + ポ げ IJ 工 数] な 七 \mathcal{O} 案 七 ク 案 C] る ス 1 1 額 す ジ ジ C ジ 条 \mathcal{O} 条 数 ス \mathcal{O} し ジ 額 ク \mathcal{O} る IJ ま ポ た F ヤ ま ヤ ヤ \mathcal{O} エ t \mathcal{O} 工 削 ク ス] で 1 IJ] ク 後 を] で] 合 前 減 及 及 適 0 ク に \mathcal{O} ス ジ ス \mathcal{O} に \mathcal{O} 計 ス 手 オ 0 び う ク ポ 工 用 0 び う ポ 法 ヤ 額 ウ 第 ち ク ١, 第 5 11] L 1 0) で くて、 ス た て、 兀 ジ 兀 ウ ジ 効 工 \mathcal{O} 自 自 除

ポ

後

己

号

0)

細

分 を加

え

る。

ヤ 果

額 t

工

号 0) 細 分 を 加 え る。

+

己

(2)

С

C

F

を

適

用

す

る

前

及

IJ

ク

削

減

バ

1

勘

す

Ś

前

 \mathcal{O}

オ

フ

バ

ラン び信

ス 用

取

引 ス

 \mathcal{O}

エ

ク

ス 手

ポ 法

] 0

ジ 効

ヤ 果

 \mathcal{O}

- (3)取 IJ 合 引 ス C を 0) ク С 工 削 F う。 ク 減 \mathcal{O} ス 手 加 ポ 法 重 \mathcal{O} 平 ジ 効 均 ヤ 果 値] を C 勘 0 額 案 С す F を (2)る を に 適 前 掲 用 \mathcal{O} げ オ L た る フ 額 後 で バ 及 ラン 除 び 信 L た ス 用
- (4)を \mathcal{O} Y 勘 額 С 案し \mathcal{O} С \mathcal{O} 合計 F 額 た 及 を び 後 額 適 オ \mathcal{O} 用 オ フ L ン ・ た バ 後 ランス バ 及 ラン び 信 取 ス 用 シ 引 IJ] ス \mathcal{O} 工 1 ク 削 ク \mathcal{O} ス 工 減 ク ポ 手 Ì ス 法 ポ ジ \mathcal{O}] ヤ 効 ジ 果

リ に 及 付 ス 債 び 口 お 内 け 部 第 権 ツ るリ テ 五. 格 に 項に イン 付手 0 V ス て、 定 グ ク 法 • \otimes が ウ るリ ク 自 適 ラ エ 己 用 1 1 ス 資 さ 1 ク 本 テ れ • 比 IJ 0 る ウ Ź 区 率 エ ĸ クス 工 分ごとの 告 イ 割 示 } 第 ŋ ポ が 当 百] 適用 残 て ジ 十七七 高 5 ヤ さ れ] 条第三 た特 れ 0) うち、 る 定貸 場 合 項

次に に 反映するも 定める事 内 掲 部 げ 格 るエ 付 項 手 信信 クス のとする。 法 が 用 ポ 適 リスク削 用さ 1 ジ ヤ れ るポ 減 \mathcal{O} 手法を用い X 分に応じ、 1 フ オ IJ た場合は、こ オ それぞ に つい れ て、 れ 次

(1)債 ス 該 当 ポ 格 務 事 百 業法] 者 付 + 格付ごと ジ な 手 ヤ 法 人 V.] 事 条 向 第一 業 内 及 け 法 部格 0) び 工 PD クス 金 項各号に掲 人 等 付 \mathcal{O} 融 推 向 手法のうち、 機 ポ 計 関 1 け 等向 ジ 値 エ げる ヤ ク LGD S スポ į け エ エ クス 自 1 ク ソ 推 ス ブ ジ 己 計 ポ ポ 資 IJ t 値] 本] ン ジ ジ 比 先 向 に ヤ 進 t 率 け · 告 的 エ に 示 内 ク

> るリス 兀 ス れ 付 示 項に 第百二十七条第三項 る 債 口 内 株 同 権 ツ 部 ク • 上 定めるリスク・ 式 テ 及 格 1 等 び 付 ウ ン 工 7 手 エ ク グ 法 1 1 ス • が ケ 1 ポ ク ツ 適 0) ラ 1 1 用 区 ウ さ 及 1 ジ 分ごとの 工 び t テ れ IJ 1 第] る 五. 1 ア に ス 工 が 項 方 に ク 0 残 適 並 式 ス 11 割 高 て、 用 ポ び 0 り さ 当 に 簡 1 第 れ 自 て ジ 易 る場 百 己 手 5 ヤ 四 資 法 れ] が 合 十 本 た 0) う に 比 特 適 お 条 率 用 定 け 告 貸

ス ポ 部 債 ス ポ ク 務 格 事 ジ 者] 付 業 手 ジ 法 ウ ヤ 格 法 付ごと] エ ヤ 人 Ì 1 に を 向 係るELdefaultを含 適 1 及 け 用す のPDの び \mathcal{O} 工 金 ク 加 る 融 ス 重 平 場 推 機 ポ 合 均 計 関 1 は、 値、 等 ジ 値 向 ヤ む。 LGDSデフ オ け エ ン クス オ 0) 推 ソ バ ブ ル 加 計 ラン ポ IJ \vdash 重 値 1 ン L 平 ジ 先 ス た 向 均 t 資 工 進 け 値 ク 産 的 工 リス 項 内 ク

(1)

ク • LGD及 計 推 1 の EAD の 同 メ ジ ľ 計 値 ント ウェ ヤ 値 U 先 0) 推 加 イ \mathcal{O} 進 を 計 重 未 的 \vdash 係 適 \mathcal{O} 値 平 引 0) 内 る 用 自 及び 加 EL_{default}を含 均 出 部 す 金 る場 値 額 格 重 庫 才 及び 平 を含む。 付 推 フ・ 合 手 均 計 法を適 当該 値 は 値 バ む。 を ラン オ 未引 デ 用 用する フ 1 ス 出 0) オ る 資 額 バ ル 加 手 産 ラン に 場 重 \vdash 法 項 . 乗ず 合 L 平 を 目 · ス 資 は、 均た い \mathcal{O} る 値 工 う。 EAD 掛 コ 産 ク 3 目 \mathcal{O} 項 IJ ス 以 \mathcal{O} ツ 推 目 スポ 下

|削る。

(2)

そ け 適 比 `る損 格 \mathcal{O} ス 内 並 ポ 他 び IJ ソ 部 失 IJ ボ に ブ 格 0 ジ IJ 要 テ 付 ル 因 実 ピ ヤ ン 手 績 向 分] 法 ル ン グ 値 向 け を 析 型 及 け 居 工 適 クス IJ び 工 住 用 当 ク テ 用 す 該 ス Ì 不ポ る 事 ポ 動 実 ル 1 績 向 ジ 1 産 業 ジ け ヤ 法 値 向 ヤ 工 け لح 人 ク 過 1 向 エ ーごと ス 去 ク 金 け ポ ス \mathcal{O} 融 工 実] ポ ク \mathcal{O} 機 績 直 ジ 1 関 ス ジ 等 ポ 値 前 t 1 ヤ 期 向] に 1 け ジ 0) 及 対 お び エ ヤ

ヲ 格 ス \mathcal{O} 内 ポ 他 IJ ソ 部 IJ ボ ブ 格 テ IJ ル ジ 付 ピ ヤ ン 手 向 法 ル ン グ け を 向 け 型 居 適 工 IJ ク エ 住 用 ス ク テ 用 す ス 1 ポ る 不 事業 ポ 動 ル 1 向 産 ジ ジ 法 け 向 ヤ ヤ] 工 け 人 ク 向 工 ス ク 金 け と ポ ス 融 工 0) ポ ク] 機 長 ジ 1 関 ス 期 ジ 等 t ポ 1 に ヤ 向] 及 け ジ わ た び t

> 推 0 ツ 目 \vdash 推 計 0 EADO 計 メ 値 値 先 0 \vdash 推 加 \mathcal{O} 進 未引出 重 値 平 均 び 値 額 格 オ を 及 付 フ・ び当 含 手 む 法 バ 該 を ラ 未引 適用 ス する 出 資 額 産 場合 に乗ず 項 目 は 0) る EAD 掛 コ \mathcal{O}

(2)重 債 平均 務 PD\LGD方式 者 格付ごとのPDの 値 及び 残 を 高 適用 する株式 推 計 値 等 IJ 工 ス ク ク ス ポ ウ] エ ジ イ t 1 \mathcal{O} 加

(3)

リ リテー 失の ボ に ク 要因 ジャ 内部 ル ス 実 ソ ポ ピ 1 分 績 ン ブ ル 格 析 グ ジ IJ 値 向 付 型 及 け ヤ ン 手 居 び 工 IJ 住 向 法 当 テ ク 用 を け PD, ス] 該 不 適 工 実 ポ ル 動 ク 用 LGD方式 績 向 ス す] 産 ジ ポ る 値 け 向 事業 け لح t 工 1 ク ジ 過] 工 を ス ク ヤ 法 去 適 لح ポ ス 用] 0) 人 実 ポ 向 0 1 す る株 績 直 ジ] け 金 ヤ ジ 融 値 前 工 式 1 ヤ لح 期 機 ク に 等 関 ス \mathcal{O} 及 び 等 ポ 対 お エ け そ 比 適 ク 向 並 る 格 け ジ \mathcal{O} ス 損 ポ び 他 IJ ヤ

ヌ ボ ジャ ス 内 ポ ピ 部 1 ン ブ] 格 グ IJ 付 型 居 ン 7 手 IJ 住 向 法 テ 用 を け 不 工 適 動 ク 用 ル 、LGD方式 産 す 向 ス る け 向 ポ け 事 工 業 ク 工 を ジ ク 適 法 ス ヤ 一用す ス ポ 1 人 ポ 向 んる株式 ジ] け 金 ジ t 融 工 ヤ] 機 ク 等) 関 及 ス び 等 ポ エ そ 適 ク 向 格 ス け ジ 他 IJ エ

る 損 失 額 0) 推 計 値 と 実 績 値 لح \mathcal{O} 対 比

兀

五. イ 証 す ア 券 金 化 セ 庫 次に ット が 工 ク 才 掲 ス \mathcal{O} IJ 算 ジ ポ げ る 出ネ 事 対 1 ジ 項 象 タ ヤ] لح] な で 12 あ 関 る る場 する次 証 券 合に 化 に 工 掲 ク お け げ ス る信 ポ る 事 ジ 用 項 t IJ] ス に ク

Ś

(2) (1) 関 期 Y \mathcal{O} Y ク \mathcal{O} 1 種 Ì ス 原 証 類 ポ 資 を \mathcal{O} 保有 券 別 額 産 化 及 ジ \mathcal{O} を 取 内 び ヤ 構 L 訳 当 引 な 1 成 期 に 11 \mathcal{O} す た 証 額 係 \mathcal{O} る だ る 券 損 又 工 し、 ŧ 化 失 は ク 取 額 ス \mathcal{O} デ フ 引 ポ 金 並 限 \mathcal{O} 庫 オ び る。 原 が に ル ジ 資 証 1 t 産 券 れ L] に 化 5 た 0) Š 0 工 \mathcal{O} 工 ク 1 主 ク て ス な ス ポ 原 ポ は 延 1 資] 滞 ジ 当 ジ 産

(3) 5 (11)略

略

六~

八

略

項 内部 (内部 格 格 付 付 手 手 法 法 لح 採 標 用 準 金 的 庫 手 に 法 限 \mathcal{O} る。 比 較 に 関 す る 次 に 掲 げ る

ジ IJ 示 ス 次 第 t 信] ク • に 六 用 掲 章 IJ げ T \mathcal{O} 証 ス 券 セ ク 事 に 化 ツ (J 規 項 1 エ 定 ス ク \mathcal{O} ク す ス 4 る ポ な С L ウ] 計 V ジ エ 1 ヤ 算 Α IJ が \vdash ス 適 \mathcal{O} 並 ク 用 4 び を に さ な 除 自 れ L 己資 く。 る 計 工 算 本 ク 及 に ス 比 び 関 ポ 率 信 す 告 用

(1) る 内 部 格 付 手 法 が 適 用 さ れ る ポ 1 フ オ IJ 才 \mathcal{O} 信 用

IJ

る

額 兀 \mathcal{O} 推 同 計 上 値と 実 績 値 と \mathcal{O} 対

IJ

テ

]

ル

向

け

工

ク

ス

ポ

ジ

との

長 期

に

わ

た る

損

失

比 t

Ŧī. \equiv 同 上

同 上

(2) (1)同 上

て ス な ス 上 は ポ 原 ポ 延] 資] 滞 資 ジ ジ 当 産 産 工 期 ヤ Y \mathcal{O} ク を \mathcal{O}] 種 1 ス 構 証 を 類 ポ 成 \mathcal{O} 券 保 別 額 す Ś 化 有 \mathcal{O} 及 ジ 取 内 び ヤ エ L ク 引 な 訳 当 期 に 11 \mathcal{O} ス 証 た 係 0) 額 ポ る 券 だ 損 又 Ł 化 L 失 は ジ \mathcal{O} 取 額 ヤ デ フ 引 金 並 限 0) 庫 び オ \mathcal{O} 原資 うち、 る。 にこ が ル 証 1 産 券 れ L に 化 5 た 三 \mathcal{O} 月 0 工 ク 主 ク 以

(3)5 (11)同 上

口

同

上

六 5 同 上

号 を加 える。]

(2)(ix) (vii) (vi) (vi) (i)場務性が 信手]] オス (v)(iv)(ii)(ii)法 IJ 除 及 合 ジ 相 法 \mathcal{O} が少 \vdash のク (1) 当 オ き 事 び に IJ 類 を 特株そ 别 な ヤ フ 信 購 適居金 ソ (i) 業法 \mathcal{O} が は ス 似 Ì ア 額適 入 定 式の 格住 融 ブ 才 用 カ あ ク 用 債 貸 IJ 内 先 IJ IJ セ \mathcal{O} 等 他 IJ 用 機 L 全 5 訳 計 権 付 ボ不関 ン る 進 人 5 両 特 て 体 才 ス エ IJ カュ ツ (iX)場 的 算 債 ク 動 等 向 を 向の 者 性 に ク 1 テ ル お 2 に ま に 自 含 占 ス ピ 産 け 合 内 け 信 を \mathcal{O} り 0) 権 向 0 で ア S 己 部 用 理 ポル ン 向 け 工 む に 工 区 \Diamond 11 額 に 資 セ Α] 向 グ け 工 ク あ 格 ク IJ 別 解預れ る て \mathcal{O} 掲 本 ジ 型 エク ス 付 ス ス に 金 5 う け つ L げ 者 比 ポ て ポ ク 支 \mathcal{O} \vdash ク ス 7 れ \mathbf{C} t IJ 手 信 工 る 障 ポ • 開 \mathcal{O} 率 テ スポ 等 \mathbf{C} ク は法] 5 用 ポ 告 ア 額 R ポ ジ が ジ が に IJ ス] 1 示 1 \mathcal{O} ジ セ ポ 1 t 適 ヤ す 生 ょ \vdash ポ ス 示 ル 適 自 卜 るこ (v)掲 ジ 1 ツ じ 第 t 用 用] る フ ク 向 フ ジ に 己 Ŧī. け ヤ さ さ \vdash な 金 オ 及げ 1 十 オ れ 特 \mathcal{O} と IJ び 資 ヤ エ 1 れ 11 庫 フ 関 る IJ る内 本 条 ク る 定額 を لح 才 オ す \mathcal{O} (vi) ポ 貸 オ \mathcal{O} 要 比 に ス ポ 判 IJ \mathcal{O} IJ る 1 に 合 率 定 に ポ 部 付 L 断 テ IJ 才 1 エ 掲 1 ス 告 標 債 計] げ フ \otimes 1 格 な で \mathcal{O} ク \vdash 額い ジ ク る 準 フ 権 き 割 ス る オ 示 付 ル る 第与的 ヤ 手 才 を 業特 合 ポ ポ IJ

(3)こと (i)を (vi) の 信 区 リ付セ付の条比 十 五 (v)(iv)(iii)(ii) オごと IJ 除 区 别 手 ツ 手 信 の率 標 n 両 用 号 + \mathcal{O} き、 事 別 ト IJ ソ 別 才 L 法 法 用 告 進 者 及 5 両 業 た ス ブ 0) が \mathcal{O} IJ 的 を び 条 L \mathcal{O} が の示 \mathcal{O} 住 融 者 あ ク・ 開 7 区 第 う。 IJ 内 先 法 のポ 額 適 規 第 信 に IJ 機 ス 手 用 を 開 ボ不関 ン 訳 る 進 示 内] \mathcal{O} 用 ク 定 法 用 別 + 定 人 区 ア 場 さ + IJ 等 向 を 的 向 を 訳 卜 合 に が L 以 ル 動 示 別 \Diamond た 開 セ 含 ス 号 下こ ピ 向 け 合 内 け す 行 フ 計 n ア 該 七 適 る 産 L ところ るこ (1) オ ク ツ に 部 る 当 用 ン 向 け 工 に 工 わ 額 セ 条 て \vdash 開 グ け エ ク あ 格 ク な に IJ 並 ポ ツ す か さ 示 お \mathcal{O} \mathcal{O} 型 エ ク ス 付 ス لح 11 おオ び \vdash る 5 れ ア を 号 0 1 11 示 にこの によ リ ス ポ て ポ を 場 る セ 行 額 及 ク いに 第 7 手 \mathcal{O} 工 す 卜 一要ジし 合に て、 ツ テ ス ポ 法 ク 兀 ポ わ 同 1 は 分 フ 額 ることを \mathcal{U} $\widehat{(1)}$ ľ \vdash ポ ジ 類 オ ス + な 1 が 及] 次 ŋ に は (1) うち ジ ヤな V 号] ヤ 適 L IJ び ポ 七 1 \mathcal{O} 与 適 ル お \overbrace{v} た場 場 ジ 額 t Ì 用 用] オ 条 フ 並 信 向 (1)1 (1) 11 合 を t 1 さ さ 次の ジ ま オ \mathcal{O} 要 び け に 相 て、 (v)及合 に 特 IJ 合 用 工 れ れ に 信 規 ヤ で L に 当 は、 る内 及びの掲 る 定 定] 及 才 計 次 ク 用 な 1 (1) び (vi) ポ げ 7 ス ポ 貸 IJ す に び を (1)(v)算 部 1 ス 限 第 自 算 ポ 1 付 (vi) Ø る る 第 (v) 及 内 ク 内 る 兀 己 出 兀 格 両 1 出 1 債 \mathcal{O} 及及び + 両 者 部 • フ 権 フ 部 資 項 す 付 L オ び び (vi) た ヤ 手 オ を 者 を 格ア 格 八 本 第 る

株式等エクスポージャーーその他リテール向けエクスプー	(v) 適格リボルビング型リテール向けエクスポージャ(v) 居住用不動産向けエクスポージャー(ii) 金融機関等向けエクスポージャー(ii) ソブリン向けエクスポージャー 法別の内訳を含む。)	リオがある場合にあっては、適用される内部格付手除き、先進的内部格付手法が適用されるポートフォ(i 事業法人向けエクスポージャー(特定貸付債権をしない。)	は、(1)()及び()の両者を区別して開示することを、(1)()及び()の両者を区別した開示を行わない場類した場合のポートフォリオごとの内訳((1)におのうち次に掲げる内部格付手法のポートフォリオ	CRを用いて算出した信用リスク・アセットの額及び率告示第五十条に定める与信相当額の計算にSA-C るポートフォリオに標準的手法を適用し、自己資本比4 3の規定により信用リスク・アセットの額を開示す	(ix) 購入債権 (ix) 特定貸付債権 (ix) 特定貸付債権
----------------------------	--	--	--	--	-----------------------------------

+比 条に定め 口 関する 第 較 式 用 信 次 (2) (1)11 期 \mathcal{O} . う。 に 条 又は IJ S 用リ 内 自 派 待 告 証(ix)(viii) 合 全 7 1)] 部 生 項 第 計 て ス Α 己 関 工 算 券 示 金 信 簡 0) 次 ク 資 ス 商 \mathcal{O} する次に 兀 るところ ク 出 第 庫 化 額 ケ 七 用 購 承認を 品 項第 E デ 0 \mathcal{O} 六 易 本 ク ス し を IJ 定貸 (ただ ツ Cエ た クス 的] 1 掲 ル 信 С 比 信 以 取 ポ 章 標 ス 債 ク 方 ケ げ 方 用 R 率 用 引 +] 信 に 準 付 受け 式 IJ 式 告 IJ 及 掲 に ポ ツ る IJ を 下 ジ 用 定 的 債 号に ス げ を ス 事 لح ス 用 び ょ IJ め ア] 1 示 ヤ 手 権 た標 る カウ 法 ク ク ス る ジ 使 ク 項 標 第 ŋ 1 セ 11 V • • ポ 事 ク ところに 用 IJ 相 準 て 五. お 与 方 採 ツ ヤ 向内 ア ケ L ス 当 的 ア 算 + ン 形 準 項 V 信 式 用 1] た 出 て同 ク 額 方式 セット · 条 に セ タ 式 的 ア 金庫 \mathcal{O} 部 相 に ツ 自 自 手法採 ĺ ۲ 相 ット セ 関 モデ 0 額 当 7 \mathcal{O} L た ľ ット とみ する 又] 当 合 定 パ 取 己 額 己 ょ を算 計 ル は \mathcal{O} 力 \otimes \mathcal{O}] 資 ŋ IJ ケ 額 引 資) と S ゥ 等 る 用 本 本 ツ 方 簡 額 額 テ \mathcal{O} 判 な 次 ス \mathcal{O} 額 (Z 金 式 易 与 ク 1 算 ン イ \mathcal{O} 比 出 比 定 L • 相 採 的 タ 庫 率 さ 掲 出 信 信 相 す 率 て 手方に に、 告 自 当 IJ 用 方 に ることを 告 げ 相 用 A ħ 式 限 IJ る 額 ス 金 パ 当 示 示 た 己 る。 事 ク 標 庫 と 1 ス 第 C 第 手 資 0 額 ク 対する 五. С 法 項 算 相 \mathcal{O} テ 五. 本 準 に \mathcal{O} + + = 当 R 出 イ 計 に 比 的 比 限 لح \mathcal{O} に 額 方 る 較 信 算 ょ 率 [号を加える。 号を加える。

は、 金融機関等向けエクスポージャー (特定貸付債権をです。) に、 事業法人向けエクスポージャー (特定貸付債権をいる。) 除く。) 除く。)	3 次に掲げる内部格付手法のポートフォリオに分類す[⑴・⑵ 略] 限る。)	(連結自己資本比率を算出する場合における連結会計年度の開示事項) 「一〜三 略」 「一〜三 略」 「一〜三 略」 「一〜三 略」 「に掲げる事項とする。 「一〜三 略」 「本 「略」	5 [略] を用いて算出するものとする。) おいて内部モデル方式を適用する部分には、標準的方式
	[加える。] [(連結自己資本比率を算出する場合における連結会計年度の開示事項) (連結自己資本比率を算出する場合における連結会計年度のに掲げる事項)	5 [同上]

4

5

+

略

(vi)

項 \mathcal{O} 定 量 的 な 開 示 事 項 は 次 掲 げ る事 項とす ź

(v)(iv) 適 格 住 IJ 用 ボ 不 動 ル ピ 産 ン 向 グ け 型 工 IJ クス テ ポ] ル ジ 向 ヤ け エ クス ポ

]

ジ

ヤ

(ix)(vii)(vii)(vi)

そ 式 \mathcal{O} 等 他 工 IJ ク テ ス] ポ ル 向 ジ け ヤ エ] ク ス ポ ジ ヤ

購 特定貸付 入債 権 債 権

次に 掲 げ る 事

内 部 格 付 手 項 法 が 適 用 さ れ る ポ 1 フ オ IJ 才 に 0

(1)(2)略

(3)別 に \mathcal{O} IJ よる 〜 (v) に して開示すること 1 ポ ス |支障が クに フ] 及び (vi)に 掲げるポ 連 オ \vdash IJ 結 関 フォ 生じ オ グ す る ル IJ \mathcal{O} に リス] オ] な 工 掲げるポ 0) ク \vdash 11 プ けるポートフォリアフォリオごとの均 0) ク を と 割 ス 要し 判断 リテ 合が 特 ポ 性 Ì ない。 ĺ 少 ジ で が なく、 きる場 ル 類 ヤ 業務 似] L 全 合 て 体 才 格 \mathcal{O} か つ、 に IJ に付 お に ŋ ` 占 は、 ス つ付 ノク・ これ いちて手 \emptyset 特 る て、 両 預 者 性 金 5 \mathcal{O} を 者 \mathcal{O} れ 信の 区 理 ポ 等 5 用概

略

削 (i) る。 (iii)

4

五. 同

同

(1)同 上

による連 \mathcal{O} IJ スクに ポ 1 次 (vi) (Z 支障が フ] オ 及 掲び げ \vdash - フォ 関 結 IJ 生じ オ するエ るポ グ (vii) IJ ル 0) に な 1 オ IJ 1 掲 ノスク特 ク 11 プ \mathcal{O} げ \vdash と \mathcal{O} 割 ス フォリ るポ 判断 IJ 合 ポ テ 性 が] ĺ 少 ジ で が オごとの \vdash きる場合 ル 類 な ヤ フ < \ 業務 似 オ 全体 して IJ 0) カゝ オ 格 りつ、 に IJ お に 付 に , s スク は、 占 付 0 \Diamond い与 特 預れ る 手 両 て 者 性 金 5 を \mathcal{O} 者 \mathcal{O} れ 信の 等 区 理 ポ 6 用概

適用 \mathcal{O} 株 信 式 (iii) する場合に限る。 用リスク・ 等エクスポ ア

セット

 \mathcal{O}

額

の算

出にPD\LGD方式

別

L

て開示することを

要

L

ない。)

(i)

5

同上

]

ジ

ヤ

]

株式等

エ

クス

ポ

]

ジ

5 同

(vii)

[同上]

二自己。

自己 資 本 \mathcal{O} 充 実 度 に 関 す る 次に 掲 げ る 事 項

イ うち 自 信 次に 己 用 資 IJ 本の 掲 ス げ ク る 額 ポ ア <u>п</u> 1 セ \vdash 及 ツ フ } び オ 0 IJ 0) 額 オごとの 額 及 を除 び 信用リ \ < . 額 ス 及 ク びこれ に 対 する 5 \mathcal{O} 所

(1) る 手 適 法 標 切 が 準 なポ 複数 的 手 1 \mathcal{O} 法 1 ポ が 適 フ オ 1 用 IJ さ フ オ オ れ リオ るポ 0) 区 分ごとの に] 適用さ \vdash ・フォ 内 れ IJ る場 訳 才 及 合 び に 標 お 潍 け 的

(2) · (3) 略

口 \mathcal{O} 及 式 うち 等 び 内 信 部 工 次に 用 ク 格 IJ ス 付 スク 掲げる区 ポ 手 法 1 に ジ が 対 適 t 分ごとの す 1 用 る所要自 に さ 係 れ る信 る 額 ポ \Box 用 資 IJ 1 フ 本 ス ク オ \mathcal{O} 額 IJ 才 並 ア び セ 12 にこ お ツ け 1 る れ \mathcal{O} 額 株

(1) ポ 的 自 な ジ 非 己 資 場 本 株 比 式 率 告 15 対 示 す 第 る投資に 兀 十七 条 該当 第三 項 す る に 株 規 式等 定する投 工 ク ス

(2)式 (1)等 に エ 規 ク 定 ス す ポ る 株式] ジャ 等 工 クス ポ ジ t] 12 該 当 L な

自 信 己資 IJ 用 1 IJ \mathcal{O} ス 本に ク • ス 4 ク な ウ 0 ア 計 工 セ て、 算 イ が 1 0) 次 1 適 に 0 用 4 なし 掲 額 さ 及び れ げ 計 る る 工 信 工 算 用 ク ク 又 ス IJ ス は ポ ス ポ 信 ク] 用 に ジ IJ ジ ヤ 対 t ス す Ì 1 ク る \mathcal{O} 12 区 所 係 T 要 分 る セ

| [同上]

二[同上]

を 除く。 信 用リ ス クに 及 び 対する このうち 所 要 次 に 自 掲 己 げ 資 るポ 本 \mathcal{O} 額 1 <u>П</u> フ 才 及 IJ び オ ハ \mathcal{O}

額

(1) の 額

 \vdash ポ フ] 標 オ 準 1 フ IJ 的 才 オ 手 ij \mathcal{O} 法 区 才 が に適 分ごと 適 用 用 さ 0) さ れ 内 れ る 訳 る ポ 場] 合 1 に フ お オ IJ け る 才 適 及 切 び な 複 数 ポ] \mathcal{O}

(2) (3) 同上

口

次に掲 係 る信 部 げ 用 格 る区 IJ 付 手 ス 分ごとの クに 法 が 対 適 す 用 額 さ る 所 れ 要 る 自 株 式 \exists 資 等 本 エ ク 0 ス 額 ポ 及 び ジ 0 ヤ う

(1) i ポ ii マー] ジ 簡易手 内部 ヤ ケ 1 ツ 及 モ \vdash びこ デ 法 ル 手 が ベ 0 適 1 うちち 法 用 ス さ 方 が 次 式 れ 適 に掲 る株 用 が さ 適 式 げ 用 れ 等工 る区 でる株 され クスポ 分ごと 式 る 株式 等 エ 0] ク 等 ジ 内 ス エ ヤ 訳 ポ ク

PD/LGD方式が適用される株式等エクス

ポ

]

ジ

ヤ

(2)

ヤ

信 ツ 工 用 1 IJ ス IJ 0 ス ポ ス 4 ク クに • 1 な ジ L ウ ヤ 対 計 エ す] 算 1 Ś が \mathcal{O} \vdash 区 所 適 \mathcal{O} 分ごと 要 用 4 自 さ な Ξ れ L \mathcal{O} 資 計 る 額 本 工 算 に 又 ク ス は 0 ポ V 信 て、] 用 ジ IJ ヤ 次 ス に] ク 掲 に げ 係 ア る

(1)((5)

母 0) 自 額 \exists に 資 兀 本 比 率 セ 告 ン 示 \vdash 第 を 乗 条 U 0 た額 算 式 0 分 母: 0 額 及 び 当 該 分

げ ス ク 及 信 び 用 ア IJ 証 セ ス 券 ク 化 ツ \vdash (J エ ク \mathcal{O} ス ス 4 ク な ポ L 計 ウ ジ ヤ 算 工 イト が 適 を 除 用 \mathcal{O} され 4 な る L に 工 計 関す ク 算 ス 又 る ポ は] 次 信 ジ に 用 掲 t

. る事 項

分ごとの エ クス 延 滞 ポ 工 内] ク 訳 ジ ス ヤ ポ 1 \mathcal{O} ジ 期 ヤ 末 残 \mathcal{O} 高 期 及 末 び 残 これ 高 又 は 5 デ \mathcal{O} フ 次 に オ 掲 ル げ 1 る L 区た

(1) (2)略

[= • ホ 略

次に掲げる事項及びこれ 資 条 本 の 二 準 比 0) 率 的 内 告 0 手 規定 法 示 第 が に 適 該当 + 用 六 さ す 条 れ るエ るエ 6 か の適切 6 ク ク 第 ス 兀 ス なポ ポー ポ + 七] ジ 条 ジ 1 ヤ ま t フ で オリ に 及 \mathcal{O} うち び オ 第 0 兀 自 十

(1) 分 信 と ラン ス 用 シ IJ ス 卜 ク \mathcal{O} 削 工 減 ク 手 ス 法 ポ \mathcal{O} 1 効 ジ 果 t を 1 勘 \mathcal{O} 案 額 す る 前 0 オ

(2)勘 \mathcal{O} С 額 案 С F を 前 適 用 \mathcal{O} オ す る フ 前 及 ラン び 信 ス 用 取引 IJ ス \mathcal{O} ク 削 エ ク 減 ス 手 ポ 法] \mathcal{O} 効 ヤ 果

(3)信 用 IJ ス ク 削 減 手 法 0 効 果 勘 案 た 後 0 オ

(1)5 (5)同 上

ホニ 同 上

卜 自 を乗じ \exists 資 本 た 比 額 率 告 示 第 条 0 算 式 0 分 母 0 額 に 兀 パ

1

セ

 \equiv 同 上

口 同 上

L た エ ク ス ポ] ジ ヤ 1 \mathcal{O} 期 末 残 高 及 び れ 5 \mathcal{O}

果を勘 条に 二百 規 条 合 掲げる区 \mathcal{O} リスク・ Ŧī. (1) +標準 三月 定 \mathcal{O} に 割 <u>=</u> + は、 条 兀 お 兀 合 ホ 第一 条 が 案 (2)ょ 及 7 的 以 第 区 ウ ŋ び て 兀 信 分ごと L 手 同 上 千二 準 た 第 項 条 分 用 エ 法 上 同 延 項 を 後 1 百 第 用 供 が 上 滞 自 第二 百 す 要 与 卜 適 \mathcal{O} \mathcal{O} 工 る場 己資 号 及 L 残 用 内 条 \mathcal{O} ク 五 \mathcal{O} な 号、 訳 + に 額 高 区 さ ス \ \ ° お び 合 本 ポ 全 分 れ 格 ごと] 第 に 比 第 体 1 る 限 率 て 百 \mathcal{O} セ 付 工 ジ 準 号 る 告 五. 並 が \mathcal{O} ク t ン \vdash 用 示 +パ 付 信 ス び 1 第九 自 三条第二] す に 与 用 ポ \mathcal{O} \mathcal{O} んる場 己 並 自 ż 期 IJ セ IJ 己資 ント 資 + ス び れ ス ジ 末 ク 合 本 に 九 ク 残 7 ヤ 比 第二 項 本 削 に 条] 高 未 1 第二 限 率 比 満 ウ 及 る 減 に 又 る 告 百 び 率 信 手 は エ で 0 デ イ 第 뭉 告 あ 用 法い 示 第 + 百 示 る 供 次 フ \mathcal{O} がの九 兀 第第 場 与 効

適 用 さ れるエ ク ス ポ] ジ ヤ 0 額

(4) \mathbf{C} C ス シ F 1 を 適 卜 用し \mathcal{O} 工 た ク 後 ス 及び ポ 1 信 ジ ヤ 用 IJ \mathcal{O} ス 額 ク 削 減 手 法 \mathcal{O} 効

信 \mathcal{O} 用 額 \mathcal{O} 額

ク

ツ

 \vdash

を勘

案し

た

後

0)

オフ・バランス取引の

エ

クス

ポ

]

ジ

ヤ

果

(6) (5) (5)合 に リス 揭 げ る 額 を (3) ア セ 及 び (4)に 掲 げ る 額 0 合 計 額 で 除 L

号

 \mathcal{O}

細

分 を加

える。

 \vdash 額 資 エ 及 適 八 切 条 本比 ジ 標 た準 割 1 \mathcal{O} び \mathcal{O} の 二 \vdash 合 額 信 な ヤ \mathcal{O} 計 及] 用 ポ 率 的 区 額 び 告 IJ] \mathcal{O} 手 \mathcal{O} を 分ごとの 才 額 ス 規 示 法 \vdash フ・ ク 11 フ 定 第 が · う。 オ 削 オ に 適 バ IJ 該 + 減 用 ラン 内 手 オ 当 六 さ 訳 並 条 バ 法 \mathcal{O} す れ び ス ラ 0) 区 る カコ る にこ 効果を シ ンスシ 分ごと 工 5 工 第] ク ク ス ス 0) 兀 \vdash 勘 0) ポ + ポ 適 \mathcal{O}] 切 七 案 C Ì 工 1 ジ ジ 条 な ク \mathcal{O} L \mathbf{C} 数 ス た F ヤ エ ま ヤ ポ ク 後 を] \mathcal{O} で 1 及 適 IJ 1 ス \mathcal{O} に \mathcal{O} ポ う ス ジ エ 用 0 び ク 7 第 5 ク ヤ] L · て、 ス た • ジ 兀 1 自 ウ ポ 後 \mathcal{O} ヤ

号 \mathcal{O} 細 分 を加える。

次に掲

げ

る

事

項

れ す

5

0)

適

切

な数

0)

IJ ヤ ま

ス

ク に

ウ V 第 5

エ

イ

八 資

条

 \mathcal{O}

 \mathcal{O}

規

定

に

該

当

るエ

クス

ポ

] 七

ジ

1 で]

0 び う

て、 匹

本

比

率 的

告

示第

一十六条

から

第

兀 ス

+ ポ

条

及

標

準

手

法

が

適

用

さ

れ

る

工

ク

1

ジ

ヤ

 \mathcal{O}

自

己

(1)

C

С

F を

用 内 及

かる

前

信

IJ

ス

削

減

 \mathcal{O}

効

果

勘

案す

る

前 適

 \mathcal{O}

才

ン

•

バ 及

ラン び

ス 用

シ

]

1 ク

 \mathcal{O}

工

ク 手

ス 法

ポ

ジ

1

0)

区

分ごとの

訳 び

(2)

С

С \mathcal{O}

F 額

を

適

用

す

る

前

及

び

信

用

IJ

ス

ク

削

減

手

法

 \mathcal{O}

効

果

を勘 案する 前 0 オフ・ バ ランスシー 1 0 工 ク ス ポ] ジ

 \mathcal{O}

(3)IJ 割] ス С 合 \vdash ク С を 削 \mathcal{O} F 工 減 \mathcal{O} う。 ク 加 手 ス 法 重 ポ \mathcal{O} 平 Ì 効 均 果 ジ 値 ヤ を \widehat{C} 勘 Ì 案する前 C \mathcal{O} F 額 を (2) を 適 に \mathcal{O} 用 オフ 掲 L げ た る 後 額 バ 及 ラ で び ン 除 信 ス L 用

(4)を 1] 勘 C 案し С 0) 額及 F を た び 後 適 オ \mathcal{O} 用 フ オ L た ン・ 後 バ ラ バ 及 ンス ラン び 信 シ ス 用] シ IJ] 1 ス 0) 1 ク 工 \mathcal{O} 削 ク 工 減 ス ク 手 ポ ス 法 Ì ポ \mathcal{O} ジ Ì 効 ジ ヤ 果

 \mathcal{O} 額 の合計 額

 \vdash

付手

適用

さ

れ

る

工

ク

ポ

]

ジ

ヤ

] れ

ス

口 内

ツ 部

テ 格

イ

ン

グ 法

• が

クライ

テリ

アに

り当てら

た 0

定貸 5

っつい

己資 百

> 比 適 特 う

告

並

びに て、

第 自 易

四

十 本

条第 率 用

方

式 割 ス

の簡

手法

が

が 項

適用される場

合

に

お

け

残

高

リ 及 付 ス び 債 お 口 内 第五 権 部 ツ テ に 格 1 つい 付手 項 に定 ン て、 グ 法 が め • るリス 自 クライ 適 己 用 資 さ ク・ 本比率 テリアに れ る ウェ 工 告 ク 割り ス 1 示 第 \vdash ポ 当 が 百 適 ジ 7 用 十七条第三 5 ヤ さ れ] た特定貸 れ 0 うち、 る 場 合 項

け るリ ス ク ウ エ 1 1 0 区 分ごとの 残 高

るリスク・ 兀 れる株式 付 示第百二十七条第三項 債権 項に定め 及 等 び るリ ウ 工 7 クス エ] 1 ス ケ ク・ ポー \vdash ツ \vdash の区分ごとの ウ 及 ジ エ び ヤ ベ 1 第 に] \vdash 五. ス

チ 同 上

ヌ

内

部

格

付

手

法

が

適

さ

るポ

 \vdash

フ

オ

IJ

オ

に

0

V

て、

(1) れ

略

を

反 \Diamond

映するも

0 信 ス

とする。

削

る。

に 次

定

る げ

事

項

用

IJ

ス ジ

ク ヤ れ

削 1

減 \mathcal{O}

手 区

法 分に

を用

1

た場合

は

応

じ、

そ

れ

ぞれ

次

E

掲

る

エ

ク

ポ

] 用

(2) 同 上

平均 務者格付ごとのPDの PD\LGD方式を適用する株式等 値及び 残 高 推 計 値 IJ 工 ス クスポ ク・ ウェ ジ イ 1 0)

]

ヤ

加

(2)

そ け 比 適 ク る 格 \mathcal{O} ス 並 損 ポ び 他 IJ ソ 部 IJ ボ に 失 1 ブ 格 IJ 要 テ \mathcal{O} ル ジ 付 因 実 ヤ ピ ン 手 績 向 分 ル ン 法 値 向 グ 析 け を 型 及 け 居 適 エ IJ び 工 住 ク 用 当 ク テ 用 ス す ス 1 ポ る 該 不 ポ 事 動 実 ル 1 績 向 ジ 業 産 ジ 値 け 向 ヤ 法 لح ヤ 工 け 人 ク 向 過 工 ス ク 去 金 け لح \mathcal{O} ポ ス 融 工 ポ ク 実 \mathcal{O} 1 機 績 直 ジ 1 関 ス ジ 値 前 ヤ 等 ポ] لح 期 ヤ 向] に ジ 及 け \mathcal{O} 対 お び t

ヲ そ ク る 適 損 \mathcal{O} 格 ス 内 ポ 失 他 IJ ソ 部 IJ 額 ボ ブ 格 テ IJ \mathcal{O} ル ジ 付 推 1 ピ Y ン 手 向 法 計 ル ン グ 値 向 け を لح け 型 居 工 適 実 ク 工 IJ 住 用 績 ク テ 用 ス す 値 ス] ポ 不 る ポ لح ル 動 1 事 \mathcal{O} ジ 1 向 産 業 対 ジ け 向 ヤ 法 比 ヤ け 1 工 人 ク 向 エ ス ク 金 け لح ポ ス 融 工 ポ ク 0] 機 長 ジ] 関 ス 期 ジ t 等 ポ t 向 1 わ 及 け た び エ t

兀 五.

証 用 ヤ IJ 連 券 ス 結 化 ク エ に グ 関 ク ル す T ス る ポ セ プ 次 ツ が 1 に ジ 1 オ 掲 IJ \mathcal{O} ヤ げ 算 ジ 1 る ネ 出 に 事 関 対 1 す 項 象 タ] と る 次 な で あ に る 証 る 掲 場 券 げ る 化 合 エ に 事 ク 項 お ス け ポ る 信

(2) (1) ジ ク ス 原 ポ 資 \mathcal{O} 額 産 及 ジ を び t 構 当 成 期 \mathcal{O} す \mathcal{O} 額 る 損 又 工 は 失 ク 額 デ ス フ ポ 並 オ び 1 に ジ ル 1 ヤ れ L 1 た 0 5 う \mathcal{O} 工 ち、 主 ク ス な 原ポ 延 1 資 滞 産ジ

> (3)同 上

IJ 失 IJ ボ に 要因 テ 0) ス ル ジ 実 1 ピ ヤ ポ ソ 部 ij 分 績 ン ブ] 格 ル 析 ジ IJ 値 向 グ 付 型 及 け t ン 居 丰 び 工 IJ 住] 向 法 当 テ ク 用 を け 該 ス 適 不 工 実 ポ ル 動 ク 用 LGD方式 績] 向 産 ス す ジ 値 け 向 ポ る け لح ヤ 工 事 ク 過 1 工 ジ 業 を ス ク 去 適 ヤ 法 لح ポ ス \mathcal{O} 用 実 ポ \mathcal{O} 向 1 す 績 直 ジ 1 る け 金 ジ 株 値 前 t 融 工 ヤ لح 期 式 機 ク に 等 \mathcal{O} 及 関 ス お び 等 ポ 対 工 け そ 比 適 ク 向 並 る \mathcal{O} 格 ジ ス け び損他 IJ ポ ヤ

ヌ IJ ク 額 テ ジ ス \mathcal{O} ル 内 推] ピ ヤ ポ ソ 部 計 ン ブ ル] 格 向 グ ジ IJ 値 付 لح 型 け ヤ 居 ン 手 実 工 IJ 住] 向 法 績 ク テ 用 を け PD ス] 値 適 不 エ ポ ル 動 ク 用 LGD方 \mathcal{O}] 向 産 ス す 対 ジ け 向 ポ る 比 t 工 け 式 1 事 ジ ク 業 エ を ス ク t 法 適 لح ポ ス 用 1 人 ポ 0 向 1 す 長 ジ る け 金 期 ジ 株 ヤ 融 エ] に ヤ 式 機 ク わ 及 等 関 ス た び 等 ポ 工 る そ 適 ク 向 損 \mathcal{O} 格 ジ ス け 他 IJ ボ

兀 五. 同 上

六 一 同 同 上 上

(2) (1)同 上

ス 上 ポ 延 滞 1 資 ジ 工 産 ク t を ス 構] ポ 成 \mathcal{O} 額 1 す 及 ジ る び t 工 当 ク] 期 \mathcal{O} ス 額 ポ \mathcal{O} 損 又 1 失 は ジ 額 デ t フ 並 1 び オ \mathcal{O} に う ル 1 ち、 L れ た 5 \equiv 工 月 主ク 以

てスの ポ 種 類 当 ジ 別 期 ヤ \mathcal{O} \mathcal{O} 1 内 証を 訳 券 保 化 有 た 取 L だ 引に し、 な 11 係 証 連 るも 券 結 化 グ 0) 取ル に 引 限 \mathcal{O} プ る。 原 が 資 証 産 券 に化 0 工 いク

(3)5 (11)略

内部 (九 格 略 付 略 手法 と 標 準 的 手 法 \mathcal{O} 比

(内部 信 用 IJ 格 付 ス ク 手 (リ ス 法 採 用 ク 金 • 庫 ウ に 工 限 る。 1 1 較 \mathcal{O} に 4 関 な す L る 計 次 算及 に 掲 び げ 信 る 用 事

(1) る ジ IJ 示 第六 ヤ ス 次 1 ク • に 掲 章 げる の二に ア 証 券 セ 事 化 ツ 規 項 \vdash 工 定 ク \mathcal{O} ス す 4 ポ る な С] L V 計 ジ ヤ 算 Α] が IJ ス 適 並 クを 用 \mathcal{U} に さ 除 自 れ 己資 < る 工 本 ク に ス 比 関 ポ 率 す 告 1

場 務 性 が オ ス 合 \mathcal{O} が 少 ジ 1 \mathcal{O} ク 内 IJ 信 • び 類 な ヤ フ 部 格付 < 似 Ì オ 用 ア は ス ク IJ 法れ 全 IJ セ 特 て か 体 オ ス ツ 手 人 ら 両 つ、 ク \mathcal{O} 者 性 に 1 法 向 お に • ŋ 占 信 を \mathcal{O} 0 \mathcal{O} が け ア 用 区 理 額 工 \Diamond 11 適 るこ て、 IJ セ ク 別 解 預れ \mathcal{O} 用 ス ス L に 金 5 ツ う さ \vdash ク・ 支障 者 É, れ 7 0) れ ポ 信 開 \mathcal{O} ポ 等 5 用 る ア 額次 ジ に \mathcal{O} IJ ポ 示 が するこ 生じ セ ょ 1 ポ ス に (v)掲 ツ る フ 1 ク 1 ĺZ 及びる \vdash な 金 オ \vdash フ 特 \mathcal{O} と IJ る オ 11 庫 フ 関 額 を 定 لح 才 オ す (ハi) ポ IJ \mathcal{O} \mathcal{O} 要 貸 判 IJ \mathcal{O} IJ る に 1 才 合 付 L 断 テ IJ 才 工 掲 1 0 計 な] ス ク げ フ 債 で \mathcal{O} 信 額い き ク 権 割 ス る ル オ 用 る 特 を 業 合 ポ ポ IJ

> 産 券な に 化 原 0 工 資 産 11 ク ス て \mathcal{O} は ポ種 類 1 当 別 ジ 期 ヤ \mathcal{O} \mathcal{O} 1 内 証を 訳 券 保 化 有 た だ 取 L 引に な V 係 証 連 るも 券 結 化 グ 0) 取ル に 引] 限 \mathcal{O} プ る。 原が 資 証

(3)5 (11)同 上

司 上

七口 5 九 同 上

号 を加

える。

IJ 別 オ が \mathcal{O} 内 あ 訳 る 進 を 場 的 合 内 部 エむ に あ 格 付 0 て 手 は法 が 適 適 用用 さ さ れれ る る 内ポ 部] 格 \vdash フ 付 手 オ

- ソ ブ IJ 向 け ク ス ポ] ジ t
- 居 金 融 住 機 用 不 関 動 等 産 向 向け け 工 エ ク ク ス ポ ス ポ] ジ ジ ヤ t
- 適 格 IJ ボ ル ビ ン グ 型 IJ テ 1 ル 向 け 工 ク ス ポ]

ジ

そ

 \mathcal{O}

他

IJ

テ

1

ル

向

け

工

ク

ス

ポ

ジ

リ信手 者 両 ス相法 者 を (1) ク 当 を X を (i)購 特 株 • 別 区 額適 か入 定 式 ア 別 の用 L 貸 等 たセ計 (ix) 権 L 付 エ ッ算トに 開 て ク 債 ま 開 自 示 権 ス で \mathcal{O} を S 己 示 ポ す 行 額 A 資 1 掲 ること わ 本 ジ げ (1) \dot{C} な 比 ヤ る に С 1 率] おR 場 ポ 告 を いて、] 合 示 要 第 \vdash に L は、(1) て フ な Ŧī. 才 + (1)(v)算 IJ 条 (v)及出 オ に 及 及び し 定 に び (vi) た び \Diamond こ (vi) の 信 準 る れの両用与

(2)

(3)

的用

手

法 ス

が

る \vdash

ポ

フ

IJ

資

告 進 信

十

条 用

5 れ ツ

第

兀

6

IJ

ク

.

ア

 \mathcal{O}

額

合

計 オ

セ

1

 \mathcal{O} が

額

 \mathcal{O} 用 ク 定

合 さ

額 る セ

並 ポ ツ す か さ セ

び

0) オ

う IJ び ポ 七 1 \mathcal{O}

É

次 \mathcal{O}

に 信 規 t で

掲

げ IJ す に び

る

内 ク 内 る 兀 己

部 • 部

格ア

付の条比

 \mathcal{O} 示

規 第

に

当

る

ス +

ジ ま

限 第 自

+

八 本

信 \mathcal{O} 率 標 \mathcal{O}

用

IJ

ス

ア 該 七 適

 \vdash

 \mathcal{O} 工

及

(1) 1 条

に

定 及

る

格

丰

適

れ

1

1

フ 額 ク

オ

用

ス

(4)(i)区 別 リ 付 法リ 除 ポ (3)別 L オ 手 き、 ソ 別 オ た 事 し \mathcal{O} 購 特株 そ 適居金 لح ブのが 業 開 規 入定式 7 \mathcal{O} 格住融 あ リ内 先法開 債 貸 のポ 定 等 他 IJ 用機 示 内门 付エ ボ不関 ン訳 る進 を に 権 IJ 人示 場 債ク テ 動 等 向を 的 す 行 訳 ょ ル 向 \vdash 権ス 含 るこ り] ピ 産 向 け 合 内 わ フ け (1) 部 な 信 ポル ン 向 け エむ に 工 オ いに 用 1 向 グ け エ ク あ格 ク لح IJ ジ 型 エク ス 付 ス を 場 お オ IJ け 0 合に ポ て ポ 要 11 ク ス ス IJ 手 t 工 て、 ポ テ ス し ク] ク 1 は法] 分 は、(1) ジな ポ ジ が ス] 1 ヤい ジ T ポ] ヤ 適 ル 適 (1)(v)を ジ ヤ Ì 用 用 セ 向 (v)及場 ジ t 1 さ さ ツ け 及び合 1 t エ れれ 特 び (vi) の ク 0 る る 定 額 ス 内ポ 貸 (vi) の ポ] ポ 部 を 1 付 の両 開 両 者 格 卜 債 卜 フ 本 示 ジ 者 を 付 権 フ

手 オ

を

を区オ

ヤ

て分

合 に T +才

ポ げ 出

オ

IJ

ごと

は、 (1) し

(1) (v) た

(v)及場

 $V(v_i) \mathcal{O}$

者 1

-を 区 フ 部 信 る 準

た開

示 の

を内

行 訳

な(1)

いに

を場おオ

わ

及び

(vi)

 \mathcal{O} 両 る L 定 に

両

者

を

别 L オ

L

て

開

示

す

ること

区 別

に

 $\sum_{}$

 \mathcal{O}

う

5 用

次

掲 算 条 IJ

格

付 IJ

法 ク 当 を

 \mathcal{O}

] セ 計 L

 \vdash ツ 算

フ 1 に 自

才 \mathcal{O} S 己

IJ 額

内た

手 ス

ポア

用

•

及

要合いにびC比す

С

R

を

V Ŧī. フ

率る

告

示

第 1

に

8 標

与

信

相 法

額

 \mathcal{O}

A 資

オ

的

手

谪

用

する次に 口 承認を受けた標 (2) (1)1 (v)(iv)(ii)(ii) 法 0 力 期 ŋ 証 (ix)(vii)(vii)(vi) 告 IJ 除 ウ 額 算 待 示 金信券 き、 オ 別 第六 購入債 事業法 居住 掲 エ 出 庫用 化 そ 特定貸付 適 金 \mathcal{O} がある場合に を標 げ 式等 IJ 融 タ ブ 本 エ \mathcal{O} 格 先進 内訳を含 ークスポ リン 章に 1 る ス 機 比 他 IJ 用 事 ク 率 パ 準 リ ボ 不 関 工 人 的 1 準 定 ク 等 向 告 項] 用 的 債 テ ル 動 向 内部 め ア 的 ジ IJ] ス け 示 テ 手 権] ピ 産 向 け 自 ス 1 るところに 法 セ ジ 手 ヤ ポ 向 け エ 第 ル ン 工 あ ク 格 法] グ ク クスポ 五. 信 己 採 ツ ヤ 1 向 け 工]資本比 型リテ 0 付 用金 • + 用 採 方式とS ト] ジ け 工 ク ス 川金庫 クス て 手 IJ ア に ヤ ス ポ \mathcal{O} 条 工 法が セ Ź 関 ポ は に 庫 額 1 ク] ット する ポ ジ 定 ク 率 ょ と ス] ジ 告 適 0) に 4 ポ ジ 適 \otimes A ŋ ル] ヤ ヤ 限る。 | | | C 信 \mathcal{O} 判 次 ジ ヤ 用 用] 示 な 向 z E さ ヤ 第 額 ジ 与 用 定 L け IJ 五. С さ 掲 ヤ 工 れ れ 特 信 て 十二条 クス 定貸 ス げ る R れ 自 る 相 ク・ た手 内ポ る 当 \mathcal{O} 己 事 額 比 資 ポ 部 1 付 ア 法 項 第 較 本 1 格 1 債 \mathcal{O} に比 に ジ フ 計 セ 付 権 算 項関 よ率 ヤ 手 才 を

[号を加える。

口

自

己

資

る

ツ

											-
5 [略]	用いて算出するものとする。)	おいて内部モデル方式を適用する部分の合計額(ただし、マーケット・リス	又は簡易的方式を使用し	ロ 全てのマーケット・リスク相当額の	イ マーケット・リスク相当額の合計額	°)	に関する次に掲げる事項(内部モデル方	十二 内部モデル方式と標準的方式又は簡	用リスクの信用リスク・アセットの額	にSA―CCRを用いて算出したカウ	
	 	には、標準的方式ク相当額の算出に	ト・リスク相当	算出に、標準的方			式採用金庫に限る	易的方式との比較		ンターパーティ信	
5											_
[同上]								[号を加える。			